

小学校英語活動のビデオ教材活用資料

単元名	英語ノート2 レッスン6 「行ってみたい国を紹介しよう」 導入ビデオ
単元の目標 このビデオは、単元導入のビデオとして、音声や基本的な表現への慣れ親しむことをねらいとして作成する。	<p><積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度> 自分の思いがはっきり伝わるようにスピーチしたり、積極的に友だちのスピーチを聞いたりして、スピーチをする楽しさを体験する。</p> <p><音声や基本的な表現への慣れ親しむ> 行ってみたい国やその理由を聞いたり話したりする活動を通して、英語の音声やリズムに慣れ親しむ。</p> <p><言語や文化についての体験的な理解> 異なる文化を持つ人々と行ってみたい国を話し合ったり、行ってみたい国について調べたりする活動を通して文化に対する理解を深める。</p>
使用表現	<p>What country is this? I want to go to I want to Red, white, blue など国旗を紹介するのに使う色の語 Star, diamond, circle など国旗を紹介するのに使う形の語 国の紹介をするのに使う食べ物やスポーツなどの平易な語</p>

このビデオは、英語ノート2 レッスン6 「行ってみたい国を紹介しよう」を題材にしたものです。この単元では、

- ・ 行ってみたい国やその理由を聞いたり話したりする活動を通して、英語の音声やリズムに慣れ親しむこと
- ・ 行きたい国やその理由を考えることで、さまざまな国についての理解を深めること
- ・ 行ってみたい国やその理由を尋ね合う活動を通して、英語を使ってコミュニケーションをする楽しさを味わうこと

をねらいとして指導計画を作成することができます。

ここでは、学級担任の先生と二人の ALT による単元の導入時の活動が紹介されています。

学級担任の先生の ALT とのやりとりには、外国語活動を行う際に、大切にしたいことがいくつか含まれています。どんなことを大切にするとよいかを考えながらご覧ください。

ビデオ冒頭場面に、先生の「英語活動で使った表現で、挑戦してみるね。」という言葉があります。

外国語活動における学級担任の役割として、児童と一緒に活動に参加し、英語を使うことに積極的な姿勢を見せることが求められています。今まで触れた表現を用いながら進んで英語で声を変えようとする姿を児童に示すことで、児童のコミュニケーションへの関心・意欲・態度を育てたいものです。

ALT の話す英語を聞いて、学級担任の先生はどのようにやりとりをしていたでしょうか。ともすると、児童が英語を理解できないのではないかと心配し、ALT の英語をすべて日本語に訳して、授業を進めてしまうことがあります。

学級担任の先生は、ALT の言葉を繰り返しながら理解を確かめたり、分からない時は、表情で分からないことを伝えたりしていました。ALT の話を聞く場面では、学級の児童の理解の様子に応じて、学級の児童の一人として、ALT とやりとりすることが大切です。

学級担任が物怖じせず積極的に英語を楽しむ姿を、英語の学習者の一人として示していきたいものです。